



事務連絡
令和3年1月18日

各都道府県トラック協会

専務理事 殿

公益社団法人 全日本トラック協会
常務理事 藤原利雄

冬用タイヤ装着等の注意点に関するチラシの 周知へのご協力をお願い

平素は当協会の業務運営に種々ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年末以降の大雪により、関越道、北陸道等において大量の車両が路上に滞留する事案については、緊急物資輸送などご対応いただきましたが、多くの大型車両が立ち往生したことにより、冬用タイヤの適切な装着について改めて周知徹底する必要があるとして、今般、国土交通省自動車局安全政策課、審査・リコール課、整備課より「冬用タイヤ装着等の注意点に関するチラシの周知へのご協力お願い」の事務連絡が発出されました。

つきましては、緊急の対策として国土交通省が作成した別紙のチラシ「大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点」について、傘下会員事業者に対する周知徹底方よろしくお願い申し上げます。

なお、本チラシにつきましては、広報とらっく2月1日号に同封予定であることを申し添えます。

【本件に関する問い合わせ先】

公益社団法人 全日本トラック協会 交通・環境部

電話：03-3354-1045 FAX：03-3354-1019

事務連絡
令和3年1月15日

公益社団法人全日本トラック協会 御中

国土交通省 自動車局 安全政策課
審査・リコール課
整備課

冬用タイヤ装着等の注意点に関するチラシの周知へのご協力のお願い

昨年末以降の大雪により、関越道、北陸道等において多くの大型車両が立ち往生したことにより、大量の車両が路上に滞留する事案が発生したことを踏まえ、冬用タイヤの適切な装着について改めて周知徹底する必要があります。

また、冬用タイヤを装着していても、タイヤが摩耗していた場合冬用タイヤの性能が不十分となることや、雪上での運転操作方法を把握しておくことが極めて重要です。

については、緊急の対策として別紙のチラシのとおり、「大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点」をとりまとめましたので、貴協会におかれましても、その趣旨についてご了知いただくとともに、傘下会員事業者に対して、周知いただくようお願い申し上げます。

冬用タイヤの溝深さに注意！

-大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点-

- 道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こします。積雪・凍結道路においては、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するなど適切な措置を講じてください。
- 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。



積雪・凍結道路では、**冬用タイヤを全車輪に装着**

⇒ 冬用タイヤは全車輪に装着しないと**挙動が安定しません。**



冬用タイヤの**溝深さが新品時の50%以上**あることを確認

⇒ 溝深さ**50%**を示す「**プラットホーム**」で、**運行前に必ず確認**してください。（一部海外メーカー品は除く）



積雪・凍結道路での運行前に、**運転上の注意点を把握**

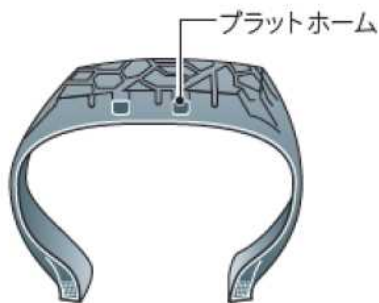
⇒ 積雪・凍結道路においては、
・**低速ギアでゆっくり発進**
・**坂道を登り終わるまでギアチェンジしない**
など、運転操作の注意が必要です。



プラットホームとは？

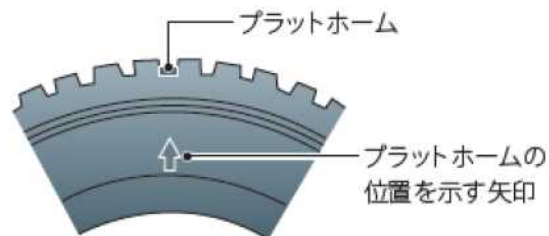
●プラットホームとは

日本国内における道路交通法施行細則等によって定められた冬用タイヤとしての使用限度の目安となる新品時の溝深さから50%の位置にあるゴムの盛り上がりを設置した部分をいいます。



●プラットホームの位置

プラットホームの位置を示す矢印がタイヤの両側面にそれぞれ周上4ヶ所以上に表示されています。



残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

運転上の注意点

- ① **低速ギア**でゆっくり発進し、タイヤを空転させない。
- ② 急坂道では**登り終わるまで低速ギア**を使用し、ギヤチェンジしない。
- ③ **急発進、急加速、急旋回及び急停止は避ける**。柔らかくブレーキ。
- ④ **カーブに入る前に減速**する。速度は控えめ。十分な車間距離。
- ⑤ 冬用タイヤの**性能には限界がある**ので、運転時は細心の注意を払う。
- ⑥ 冬用タイヤを**乾燥路や湿潤路で使用する場合は走行速度に注意**する。